

2020年3月1日

加盟校各位

関東学生弓道連盟執行委員会

新型コロナウイルス感染拡大に伴う第28回関東学生弓道選手権春季トーナメント大会（兼）第32全国大学弓道選抜大会関東地区予選会の中止について

現在、「新型コロナウイルス」の感染拡大の予防策として、国は3月15日までの各種イベント・大会等の中止・延期を要請しており、小中高等学校では休校等の措置が取られています。また、3月16日以降この感染拡大が終息する見通しは立っていません。

大学においては、3月下旬の卒業式を中止する大学や春季休暇中のクラブ活動の規制措置を取る大学も増加傾向にあります。既に4月の入学式中止を決めた大学もあり、4月以降の行事開催等の扱いについては不確定な状況が続いています。

全日本学生弓道連盟傘下の各地区学連主催の春季大会も中止または延期の措置が取られており、その後の状況により中止を検討するそうです。

弓道界全体においても、3月開催予定の大会、4月初旬の審査など各種行事の中止を決定しているところもあり、感染拡大予防に万全の態勢を取っています。

春季トーナメント大会は、4月12日・19日に予選、5月3日に決勝を開催する予定でしたが、「新型コロナウイルス」の感染拡大が鎮静の兆しを見せても、開催に際しマスク着用・アルコール消毒液の使用を行うべきです。しかし、品不足により関東学連でそれらを十分に確保することはできません。

以上の状況を踏まえ、関東学生弓道選手権春季トーナメント大会（兼）全国大学弓道選抜大会関東地区予選会の開催について執行役員で検討を重ねました。大学の年度末・年度当初の不確定な慌ただしさの中で安全な大会運営を確約することは難しいと考え、中止の結論に至り、高尾会長の了承を得て春季トーナメント大会の中止を決定しました。

尚、兼ねている全国大学弓道選抜大会関東地区予選会も中止とし、関東学連規約第106条第3項「全国大学弓道選抜大会関東地区予選は、関東学生弓道選手権春季トーナメント大会ブロック予選に兼ねて行う。ただし、不測の事態により、大会が中止になった場合は、直近の関東学生弓道選手権（リーグ戦）の的中率の順にこれを決定する。」に基づき、第51回関東学生弓道選手権大会リーグ戦の的中率により、出場校（男子4校・女子4校）を決定します。

以上